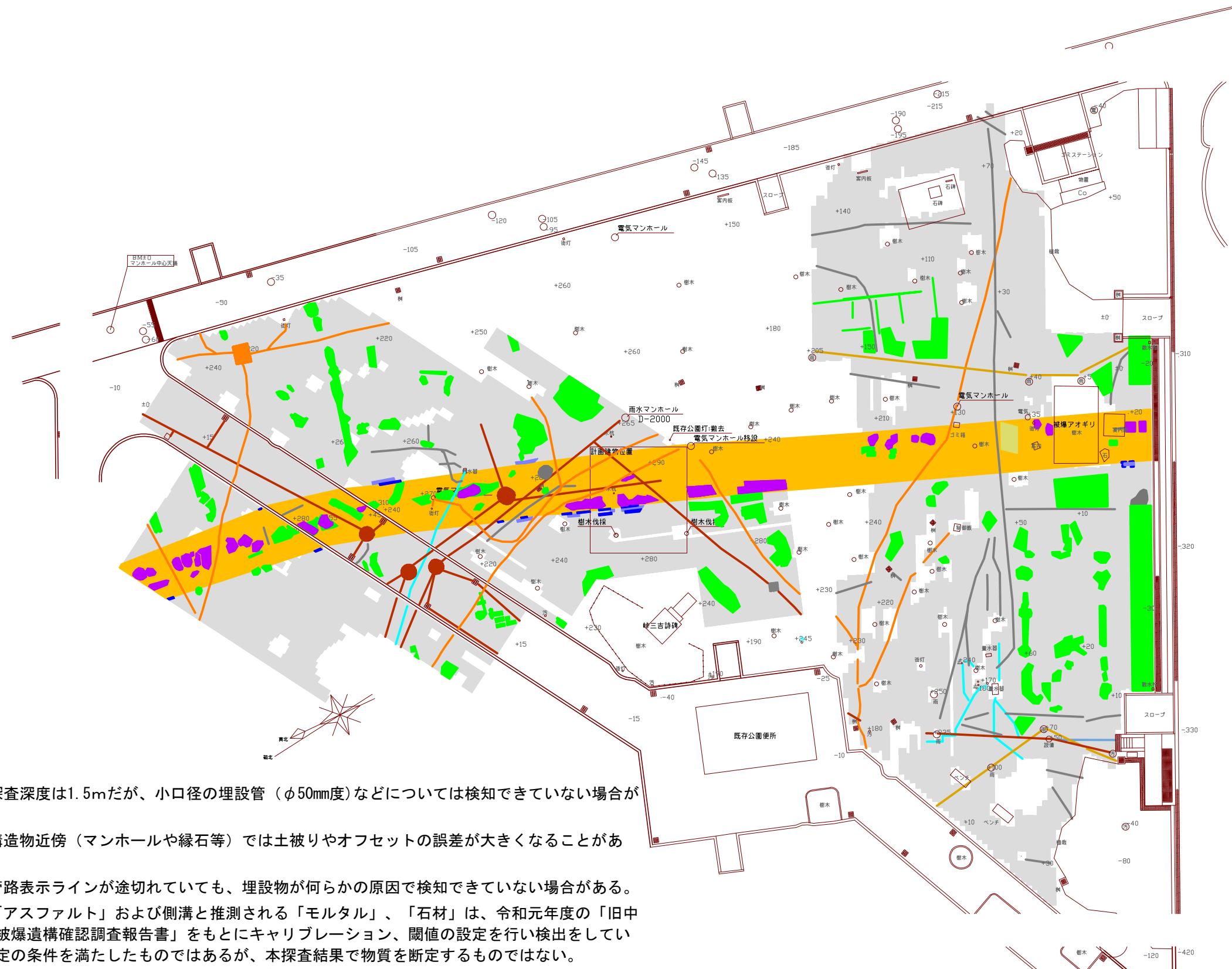


地中埋設物調査結果図(地中レーダ探査)(s=1:400)



注1：探査深度は1.5mだが、小口径の埋設管（φ50mm程度）などについては検知できていない場合がある。

注2：構造物近傍（マンホールや縁石等）では土被りやオフセットの誤差が大きくなることがある。

注3：管路表示ラインが途切れていても、埋設物が何らかの原因で検知できていない場合がある。

注4：「アスファルト」および側溝と推測される「モルタル」、「石材」は、令和元年度の「旧中島地区被爆遺構確認調査報告書」をもとにキャリブレーション、閾値の設定を行い検出をしている。一定の条件を満たしたものはあるが、本探査結果で物質を断定するものではない。

注5:「道路推定」は「アスファルト」および「モルタル」、「石材」の検出位置から推定したものである。

注6:「その他異常信号」は埋設管やアスファルト、モルタル、石材に分類されておらず、遺構面付近で検出した反射信号を示している。

凡 例

調査範囲	
------	--

凡 例

水道	污水管	電力	不明管	雨水管	設備	構造物	異物	その他 異常信号	アスファルト	モルタル	石材	道路推定
												

件名：名勝平和記念公園地中埋設物調査等業務

データ取得日：R03/10/25